

平成 31 年 度

社会人入試学生募集要項

医学部 看護学科



目 次

浜松医科大学医学部看護学科アドミッション・ポリシー	1
平成 31 年度社会人入試学生募集要項 医学部看護学科	
1 募 集 人 員	3
2 出 願 資 格	3
3 出 願 手 続	3
4 身体に障害を有する入学志願者との事前相談	4
5 選 抜 方 法	4
6 学力検査の期日、時間割及び実施場所	5
7 合 格 発 表	5
8 入 学 手 続	5
9 社会人入試出願者の一般入試での受験	6
10 注 意 事 項	6
11 個人情報の取扱い	7

別 添

- 1 入学志願票
- 2 推 薦 書
- 3 志願理由書
- 4 写真票・受験票
- 5 振込依頼書
- 6 入学検定料振込金受付証明書貼付用紙
- 7 あて名票
- 8 受験票返送用封筒
- 9 出願書類送付用封筒

浜松医科大学 アドミッション・ポリシー

建学の理念

第 1 に優れた臨床医と独創力に富む研究者を養成し、第 2 に独創的研究並びに新しい医療技術の開発を推進し、第 3 に患者第一主義の診療を実践して地域医療の中核的役割を果たし、以て人類の健康と福祉に貢献する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

医学部看護学科では、人間の生命、人間としての尊厳を重んじる倫理観と豊かな人間性、科学的知識に裏付けられた看護実践の能力を持つ看護者の育成を目指した教育を行っています。これからの看護を担うことができる以下の人材を求めています。

1. 看護学を学ぶために必要な基礎学力と応用できる資質を有する人。
2. 生涯を通して学修する意欲と向上心を有する人。
3. 他者への思いやりと協調性、倫理観を有する人。
4. 科学的好奇心が旺盛で、論理的思考能力を有する人。
5. 社会の情勢に関心を持ち、人々の健康・福祉のために貢献する意欲がある人。

入学者選抜の基本方針

アドミッション・ポリシーに沿った人材を選抜するために、看護学科では、一般入試、推薦入試、帰国子女入試及び社会人入試を実施しています。また、看護系短期大学・専修学校の卒業者等を対象として 3 年次編入学試験を実施しています。

1. 一般入試（前期日程）
一般入試（前期日程）は、大学入試センター試験、個別学力検査、面接及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
2. 特別入試（推薦入試）
推薦入試は、センター試験、小論文、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
3. 特別入試（帰国子女入試）
帰国子女入試は、小論文、面接、成績証明書、推薦書、志願理由書及び調査書に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
4. 特別入試（社会人入試）
社会人入試は、小論文、面接、調査書、推薦書及び志願理由書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
5. 第 3 年次編入学試験
第 3 年次編入学試験は、個別学力検査、面接及び成績証明書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学科では、高等学校等までの各教科において、看護学を学ぶための基礎的な知識・技能を身につけていることが望まれ、かつ全人的教育を受けるべく素養を身につけていることが不可欠です。その中でも、特に以下の能力を身につけることを望みます。

1. 国語については、他者の意見や考えを正しく理解し、自らの意見や考えを適切に表現する能力
2. 地理歴史・公民については、現在の社会情勢を理解でき、良識ある公民として行動する能力
3. 数学については、基本的事項を理解し、事象を論理的にとらえ、解釈できる能力
4. 理科については、自然科学の基礎的知識を持ち、事象を科学的に理解する能力
5. 英語については、積極的に国際社会の人々とコミュニケーションを図ろうとする意識を持ち、相手の考えを正しく理解し、自分の意見を適切に伝えるコミュニケーション能力

平成 31 年度社会人入試学生募集要項 医学部看護学科

1 募集人員

若干名（看護学科推薦入試 20 名に含まれる。）

2 出願資格

平成 31 年 3 月 31 日までに 21 歳に達し、職務経験が 3 年以上の人で、次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる人

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した人又は学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した人

注 1 就業しながら定時制、夜間、通信制の学校に在学した期間は職務経験に含めます。

2 パート、アルバイトの期間は職務経験に含めます。

3 出願手続

(1) 出願書類等受付期間

平成 30 年 11 月 1 日（木）から平成 30 年 11 月 8 日（木）17 時までに大学必着とします。

注 1 出願書類の提出は郵送に限ります。

2 上記期限以降は一切受け付けないので、郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。

(2) 出願書類等

1	入学志願票	本学所定の用紙によります。
2	推 薦 書	本学所定の用紙によります（推薦者は問いません）。
3	志願理由書	本学所定の用紙に、社会人入試に志願した理由を志願者が自筆で記入してください。
4	調 査 書	文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、指導要録の保存期間が経過している場合及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、調査書が発行できない旨を記載した高等学校長の証明書（様式任意）、卒業証明書及び単位修得証明書を提出してください。
5	写 真 票 受 験 票	本学所定の用紙によります。 写真は、無帽、正面向、上半身、縦4cm×横3cmの出願前3か月以内に撮影したものを貼付してください。 受験時に眼鏡を使用する人は、眼鏡を使用して撮影してください。
6	あ て 名 票	合格通知に使用します。必ず届く住所を正確に記入してください。
7	受 験 票 返送用封筒	本学所定の封筒に送付先を明記し、簡易書留速達料金を含めた672円分の切手を貼付してください。

8	入学検定料	17,000円を同封の「振込依頼書」を使用して最寄りの銀行窓口から電信扱いで振り込んでください。 振込手数料は、振込人負担とします。 銀行窓口で返却された「振込金受付証明書」に銀行の収納印があることを確認し、入学検定料振込金受付証明書貼付用紙の所定欄に貼付してください。 A T M（現金自動預払機）で入金した場合は、振込依頼書に記載されているご依頼人番号及び受験者氏名を必ず入力し、「ご利用明細書」を「振込金受付証明書」と併せて貼付してください。 郵便局からは払込みできません。
---	-------	---

注 1 出願書類等に不備のある場合は、受理しないことがあります。

2 出願書類等は返還しません。

3 出願書類等を提出したが、不備等により受理されなかった人に限り、入学検定料から振込手数料を差し引いた金額を返還します。該当者には、請求方法等を別途通知します。

4 受験票が平成 30 年 11 月 27 日（火）までに到着しないときは、次の「(4) 出願書類等の提出先及び照会先」に問い合わせてください。

5 合格した場合には、入学時に職務経験が 3 年以上有することを証明するものを提出していただきます。

(3) 出願方法

志願者は、出願書類等を取り揃え、本学所定の封筒を用いて浜松医科大学入試課入学試験係あてに「書留速達」で郵送してください。

(4) 出願書類等の提出先及び照会先

〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号

浜松医科大学入試課入学試験係 電話 053-435-2205

4 身体に障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する人で、身体に障害がある場合は、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成 30 年 10 月 12 日（金）までに、3 (4) の本学入試課入学試験係に以下の書類を提出してください。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁することができる者等との面談等を行います。

ア 受験上の配慮等申請書（様式任意）

次の事項を記載してください。

(ア) 志望する募集区分名：「看護学科社会人入試」と記入

(イ) 障害の種類・程度

(ウ) 受験上の特別な措置を希望する事項

(エ) 修学上の特別な配慮を希望する事項

(オ) 日常生活の状況

イ 現症及び配慮を必要とする具体的な措置等を記載した公的証明書

例 1 障害者手帳（コピー）

例 2 高等学校等が発行する所見（現在の高等学校等での対応内容等も記載）

例 3 医師の診断書（コピー）

事前相談については時間がかかる場合もあるので、早めに申し出てください。

5 選抜方法

(1) 大学入試センター試験を免除し、小論文（日本語文による出題）、面接、調査書、推薦書及び志願理由書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

また、本学が課す試験において、いずれかの成績が著しく悪い場合は不合格とすることがあります。

(2) 配点

小論文	面接	配点合計
200 点	150 点	350 点

6 学力検査の期日、時間割及び実施場所

(1) 期日・時間割

期 日	時 間	実施項目
平成 31 年 2 月 2 日 (土)	9 : 30 ~ 10 : 50	小 論 文
	11 : 20 ~ 17 : 00	面 接

(2) 実施場所

浜松医科大学講義実習棟（浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号）

(3) 留意事項

ア 面接試験における集合時刻については、各人で相違するため別途通知します。

イ 試験場までの所要時間は交通事情により異なりますので、十分な余裕をもって出かけてください。また、天候不良や事故等により、利用予定の交通機関に乱れが生じるおそれのある場合には、受験に支障のないよう少しでも早く受験地に到着するようにしてください。

ウ 定期運行している交通機関の事故等により、各試験で定められた集合時間に間に合わない場合は、直ちに、浜松医科大学入試課（電話 053-435-2205、2216）に連絡するとともに、交通機関において、これを証明する書類の交付を受けてください。

エ 試験開始時刻から 30 分以上の遅刻者の受験は認められません。

なお、上記ウによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。

7 合格発表

平成 31 年 2 月 13 日（水）17 時の予定

本学講義実習棟前の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、平成 31 年 2 月 13 日（水）以降に速達郵便で結果を通知します。

また、本学ホームページ上でも合格者の受験番号を掲示します。

(URL: <http://www.hama-med.ac.jp/admission/goukaku.html>)

なお、電話等による照会には、一切応じません。

8 入学手続

入学手続書類やその他詳細については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

合格者は、入学手続書類を次の入学手続期間内に必着するよう「書留速達」で入学手続きを行ってください。

入学手続き完了後、提出書類及び入学料は返還できません。

(1) 入学手続期間

平成 31 年 2 月 14 日（木）から 2 月 19 日（火）17 時まで（大学必着）

(2) 納付金

入 学 料		282,000 円（平成 30 年度実績）
授 業 料	前期分	267,900 円（平成 30 年度実績）
	（年 額）	535,800 円（平成 30 年度実績）

授業料は入学後に納付していただきます。

納付金の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用します。

(3) 納付金の免除等

ア 入学料の免除

次のいずれかに該当するときは、申請により入学料を免除することがあります。

(ア) 入学前 1 年以内において、その学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合

(イ) 入学前 1 年以内において、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

イ 入学料の徴収猶予

次のいずれかに該当するときは、申請により入学料の徴収猶予を行うことがあります。

(ア) 経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる場合

- (イ) 入学前 1 年以内において、学資負担者が死亡し、納付期限までに納付が困難であると認められる場合
- (ウ) 入学前 1 年以内において、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受け、納付期限までに納付が困難であると認められる場合
- (エ) その他やむを得ない事情があると認められる場合
- ウ 授業料の免除

経済的理由により授業料納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる学生については、選考の上、授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

9 社会人入試出願者の一般入試での受験

- (1) 大学が定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した人に限り、「前期日程」から 1 つ、「後期日程」から 1 つの合計 2 つの大学・学部等に出願することができます。
- (2) 本学の一般入試を受験しようとする場合は、次の(3)に定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した人に限り可能です。その他の詳細については、「平成 31 年度浜松医科大学一般入試学生募集要項」（平成 30 年 10 月下旬に発表する予定）を参照してください。
ただし、出願期間は社会人入試合格発表より前になりますのでご注意ください。
- (3) 本学の一般入試にかかる大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

学科		大学入試センター試験の受験を要する教科・科目	
看護学 科	国語	『国語』	
	地理歴史 公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』	
	数学①	「数学Ⅰ」、『数学Ⅰ・数学A』	
	数学②	「数学Ⅱ」、『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、 『情報関係基礎』	
	理科①	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」	
	理科②	「物理」、「化学」、「生物」	
	外国語	『英語』（リスニングを含みます。）	

<

注 1 地理歴史、公民及び理科②の 2 科目受験者については、全体の試験時間を 2 区分にすることにより、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とします。

2 本学が指定した教科の地理歴史、公民及び理科②において 2 科目受験した場合には、「第 1 解答科目」の成績を合否判定に利用します。

なお、理科②において本学が指定した科目以外の科目（「地学」）を「第 1 解答科目」として受験した場合については、本学への出願資格はありませんので注意してください。

3 本学が指定した教科の数学において 2 科目受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用します。理科において「物理基礎、化学基礎、生物基礎から 2 科目」及び「物理、化学、生物から 1 科目」を選択した場合は、いずれか高得点の成績を合否判定に利用します。

4 『簿記・会計』及び『情報関係基礎』を選択解答できる人は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込）者に限ります。

10 注意事項

- (1) 提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合には、入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 受験票裏面には「受験心得」が記載されているので、よく読んでおいてください。
- (3) 試験当日は、受験票を必ず持参してください。
- (4) 受験に際して、宿泊所の斡旋は行いません。

- (5) 受験票は、入学手続きの際にも必要となるので、紛失したり汚損したりすることのないように大切に保存しておいてください。

11 個人情報の取扱い

募集に伴い提出された個人情報及び試験結果については、入学者の選抜及び選抜方法の検討を目的として使用するものであり、それ以外に使用することはありません。また、取得した個人情報については、法令その他の規程に基づき、本学において適切に管理します。